

同時打ち方法

貫通パイプまわりをVカットし、清掃したあとB S ラピタル・エース(樹脂モルタル)などを充填する。貫通パイプは予め目粗しを行い、状況に応じて表面の脱脂処理を行った状態にし、防水材の補強塗りを行う。

また、現場の状況およびパイプの太さなどにより、パイプまわりのVカットお充填を行わず、防水材の補強塗りのみで処理する場合もある。

注記：処理方法を重点的に表現するため、縮尺は統一して描かれてはおりません

